

ミニテニス

テニスの小型版ラケットとビーチボールの小型版ボールを使った楽しいテニス

難易度:★★ 人数:2人～



◎ 用具

- ◆ ボール（ビニール製）・・・直径 13～14cm、重さ 30g 以下
- ◆ ラケット（テニスラケットを小さくしたもの）・・・グリップの長さ 17cm 以下、軽いもの、全長 55cm
- ◆ 支柱・・・バドミントン用支柱、バドミントンネットを併用 ネットの高さ 1m（コート中央部での高さ）

◎ 場所

コートは、バドミントンコートを使用する。13,40m×6,10m

◎ 人数

ダブルス個人戦 2人対2人

団体戦

ゲームの進め方

1. 3ゲームマッチ制
2. 1セット6点先取とする。（ジューズなし）
3. 試合開始時点で、プレイヤーのコートの右側同士がジャンケンを行い勝った方がサービス・コートのどちらかを選ぶ。
4. サーブは、必ずワンバウンドさせてから打たなければならない。その打球はワンバウンド以内に返球します。
5. サーブ後は、交互でなくペアのどちらかが打ってもよい。
6. 得点は、どちらかのプレイヤーがサービスや返球をできなかった場合、サービス権に関係なく相手側の得点となる。
7. コートは、1ゲームごとに相手と交代する。

<サービス>

1. サービスは、自分の足元でワンバウンドさせたボールを腰より下で、対角線上の相手コートに、交互に打たなければならない。
2. サービスボールが支柱、ネットに当たって、正しくコートに入った場合は、再度サービスができる。
3. サービスは、サーバーの一人が行う。また、サービスは、ネットに向かって右側の者より始め、左右交互に対角線上の相手方コートに入れる。
4. 3ゲーム目のサービスは、1ゲーム目のサービスをしたペアの右側の次は左側、その後、相手方ペアの右側、左側の順番で行う。

- ・ サービスを失敗したとき
- ・ 相手コートのライン外にボールが落ちたとき。
- ・ ボールがネットにかかったとき。
- ・ 自分のコートにきたボールを打ちそこなったとき。
- ・ 2度以上バウンドしてから打ったとき。
- ・ サービスされたボールをノーバウンドで打ち返したとき。

【補足・反則】

- ☆ サーバーの際、ボールを持った手のひらが上を向いていない場合、または故意にボールを回転させた場合は、反則となる。
- ☆ サービスをウエストより上で打った場合